

令和2年度修学旅行保護者説明会記録

<説明会実施内容>

1 期 日 令和2年 8月21日(金) 15:00～ 音楽室

2 次 第

司会：教務

◇開会

◇校長あいさつ

(校長)

◇6年生から

- ・コロナ対策について
- ・行程について

(6年担任)

◇同意書・旅行保険について

(京王観光 仙台支店 藤本様)

◇質疑・応答

◇閉会

<校長あいさつ(抜粋)>

6月以降、安全安心を最優先に、本校では対応してきました。「3密を避ける対応」と「授業時数の確保」の観点から、8月末までの各種の教育活動を縮小したり中止したりして、授業中心の教育活動をすすめてまいりました。感染防止に向けて、子供たちの頑張りはもちろん、保護者の皆様のご協力もあってのことと改めて感謝申し上げます。

6年生になったら「委員会、クラブで頑張ろう」「6年生として下級生の面倒を見てあげよう」「運動会でソーランを踊りきろう」「学芸会で合唱・合奏を頑張ろう」といったことを、子供たちは考えてきたはずです。それは、今年度は難しい状況になっています。

当たり前ですが6年生にとっては最終学年となります。「何を優先させるべきなのか。」を6年生を最優先に考えてまいりました。今の時代は、中学から「別の学校に行く」「他県に転校する」という子供も数多くいます。そのときに、かわっていった学校で「習っていません」「やっていません」というのは、大きなハンディになると考えます。これからの人生100年時代の中で、12歳は始まったばかりです。これからの中学・高校・大学を見据えたときに、「3月までに教科書を終わる」ということが最も大事なことと考えました。本校では間違いなく終了いたします。

しかし、同時に最も思い出に残るであろう「修学旅行」をなんとかしてでも実施したいと考えました。私自身50代後半ですが、小学校時代を振り返ったとき、一番覚えていることは修学旅行です。ここにお集まりのみなさんもそうではないでしょうか。

学校再開と同時に、旅行会社に無理を言い、11月はそのまま予備日とし、9月前半にも設定して第1希望としました。2回のうち、どちらかはいけるだろうと考えたからです。夏休み前に文部科学

省から「修学旅行のガイドライン」「仙台市教委からの指針」が出されました。

それを踏まえて、京王観光さん、ホテル、自主研修先と打ち合わせをしてきました。学校としては、十分な対策がとられていると判断しました。現在、仙台市および福島での感染状況は微増の状態にあります。今の状況であれば、実施できると考えております。

リスクはどの時期であつてもあります。ゼロにはなりません。リスクを避けるには中止するしかありません。今、この時期が一番リスクの少ない時期だと考えました。

<質疑・応答，記録>

Q 今回の請求料金は「Go To トラベルキャンペーン」の割引適用後の料金ですか。

A 適用前の料金です。現時点で教育旅行への適用ははっきりしておりません。今後、可能性があるので決定次第ご連絡いたします。適用になった場合には、割引分の代金を後日返金という形で対応する予定です。

Q 台風が接近した場合の、実施判断はどのように考えていますか。

A 基本的に台風による中止は想定しておりません。万が一、危険が想定される場合は早めにご連絡いたします。

○補足

・旅行代理店「京王観光」より

発熱や体調不良の際に途中帰宅する場合の交通費(会津から仙台までのタクシー代は約 6 万円)は、30 万円まで対応できる保険に入っています。ただし、現地の病院での受診が前提となります。

・養護教諭より

薬は飲むタイミングが分かるようにして(朝用，昼用など)，ご準備ください。また，荷物の中からすぐに取り出せるように，お子さんと一緒に確認してください。